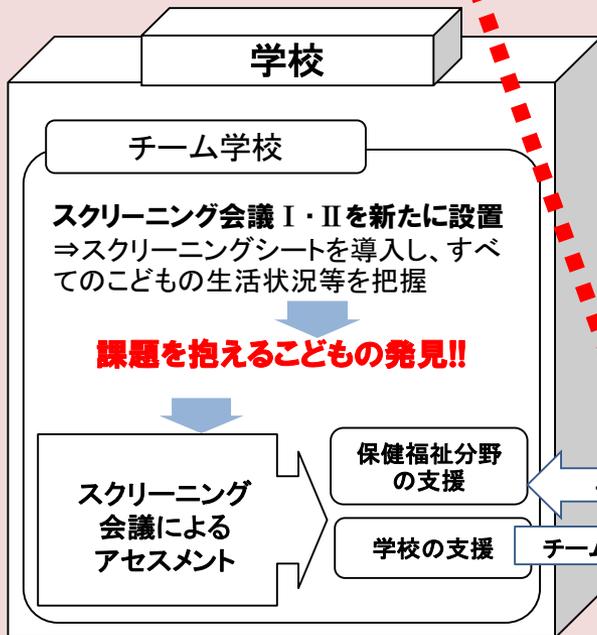


# 大阪市こどもサポートネット事業

## 区長のマネジメントによる新しい仕組み

### 教育分野の支援

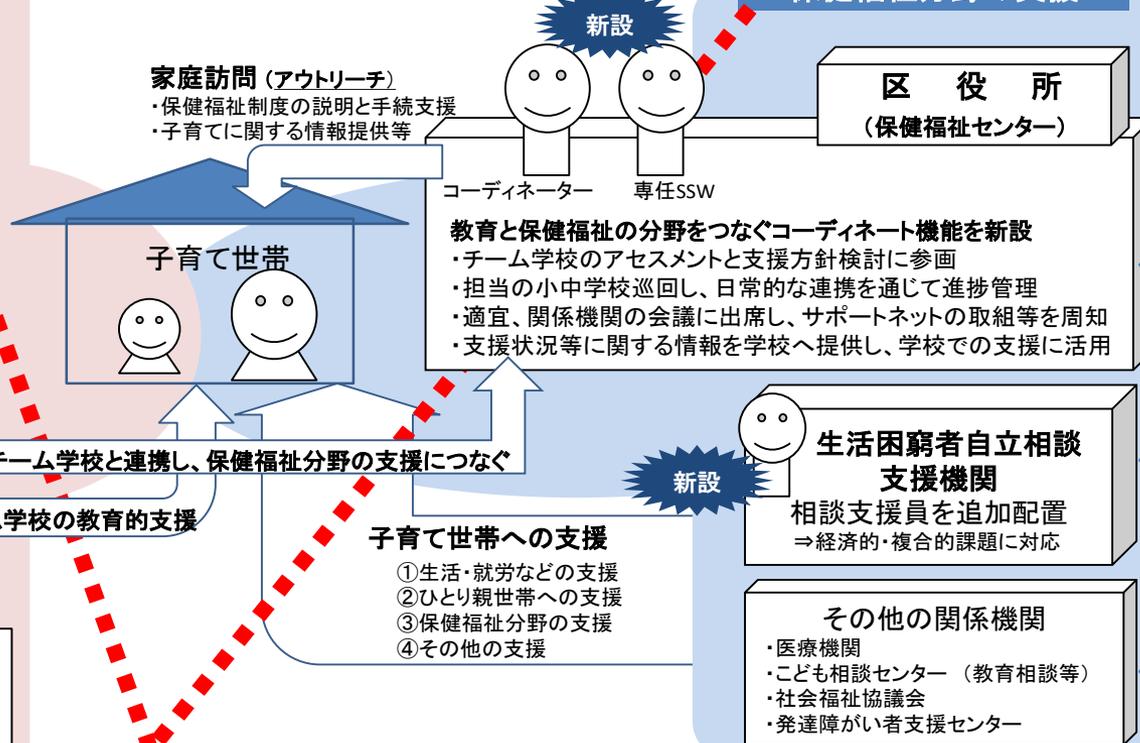


- ①校長・教頭・担任・養護教諭等によるチーム学校に、新たにSSW・SC・コーディネーターを加えた「スクリーニング会議」を置き、スクリーニングシートを活用して課題を抱えるこどもと子育て世帯を発見し、支援方法を検討する。
- ②教育分野の支援はチーム学校を中心に行い、保健福祉分野における支援はコーディネーター（区役所）により適切な関係機関へつなぐ。
- ③コーディネーターは地域資源の把握と開発を行うとともに、対象のこどもや子育て世帯を地域資源につなぐ。

### 《貧困に関するスキーム》

- ①物的資源や生活に必要な資源（収入、住宅等）
- ②ソーシャルキャピタル（つながり等）
- ③ヒューマンキャピタル（雇用、勤労等）

### 保健福祉分野の支援



家庭訪問（アウトリーチ）

- ・保健福祉制度の説明と手続支援
- ・子育てに関する情報提供等

子育て世帯

チーム学校と連携し、保健福祉分野の支援につなぐ

チーム学校の教育的支援

子育て世帯への支援

- ①生活・就労などの支援
- ②ひとり親世帯への支援
- ③保健福祉分野の支援
- ④その他の支援

### 地域資源による支援

- ・民生委員・児童委員、主任児童委員、保護司
- ・NPO、地域団体等（学習・食事支援）
- ・青少年指導員、青少年福祉委員
- ・企業・商店など
- ・その他の関係機関

連携